

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月07日

計画の名称	守口市の公園の再生から広がる安全なまちづくり(その2)(防災・安全)												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	守口市												
計画の目標	策定した長寿命化計画に基づき、市内一円における公園遊具等の改築・更新を行い、より安全で安心できる公園空間を市民に提供する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	242	A	242	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	都市公園における長寿命化計画の結果を基に、C判定で、かつ対応年数が9割を超えた遊具の改築・更新済割合を0%(H31当初)から100%(H35末)とする。 都市公園における長寿命化計画の結果を基に、C判定出勝対応年数が9割を超えた遊具の改築・更新済割合を算出 (都市公園でC判定で、かつ対応年数が9割を超えた遊具改築・更新割合) = (都市公園でC判定で、かつ対応年数が9割を超えた遊具改築・更新数) / (都市公園でC判定で、かつ対応年数が9割を超えた遊具数)	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	守口市	直接	守口市	-	-	守口市公園施設長寿命化対策	都市公園施設の長寿命化に基づく改築・更新(60公園)	守口市						60		策定済
	A12-002	公園	一般	守口市	直接	守口市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築(60公園)	守口市						70		策定済
	A12-003	公園	一般	守口市	直接	守口市	-	-	公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定事業	守口市						22		未策定
	A12-004	公園	一般	守口市	直接	守口市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築(60公園)	守口市						90		策定済
											小計						242		
											合計						242		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31				
配分額 (a)	8				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	8				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	8				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 守口市の公園の再生から広がる安全なまちづくり（その2）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

